

飛び火認定の概要

認定番号 : DR-2056-1

【認定を取得した構造方法等の名称】

塩化ビニル系樹脂シート・ポリエチレン系樹脂フィルム張ガラス繊維織物・硬質ウレタンフォーム板表張／デッキプレート製屋根

【認定仕様の構成】

項目	適用
支持部材 (材料：①又は②)	① デッキプレート (JIS G 3352) 厚さ 0.8mm 以上 高さ 25mm 以上 断面係数 9.8cm ³ /m 以上 リブ間隔 90mm 以上 ② フラットデッキ 厚さ 0.8mm 以上 高さ 30mm 以上 断面係数 6.17 cm ³ /m 以上 鋼板種類 溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302) 溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3312) 溶融亜鉛－5%アルミニウム合金めっき鋼板 (JIS G 3317) 溶融 55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 (JIS G 3321) 溶融 55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 (JIS G 3322)
勾配	0° 以上 30° 以下
断熱材	硬質ウレタンフォーム板 25～150mm (25～60mm×1～3 層重ね張り)
保護塗料	－
仕上げ材	－
構造説明図	デッキプレート 先打仕様の場合

【対応仕様】

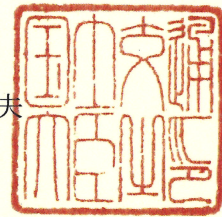
	工 法 名	仕 様 記 号	
一般仕様	メカファイン	MF-150MSU	MF-150MSU 遮熱
		MF-200MSU	MF-200MSU 遮熱
		MF-150MASU	MF-150MASU 遮熱
		MF-200MASU	MF-200MASU 遮熱

認 定 書

国住参建第 1637 号
令和 4 年 8 月 10 日

日新工業株式会社
代表取締役社長 相臺 志浩 様

国土交通大臣 齊藤 鉄夫



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 62 条並びに同法施行令第 136 条の 2 の 2 第一号及び第二号（防火地域又は準防火地域内の建築物の屋根）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
DR-2056-1
2. 認定をした構造方法等の名称
塩化ビニル系樹脂シート・ポリエチレン系樹脂フィルム張ガラス繊維織物・
硬質ウレタンフォーム板表張／デッキプレート製屋根
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。